

ヴァント550/800

取付・取扱説明書

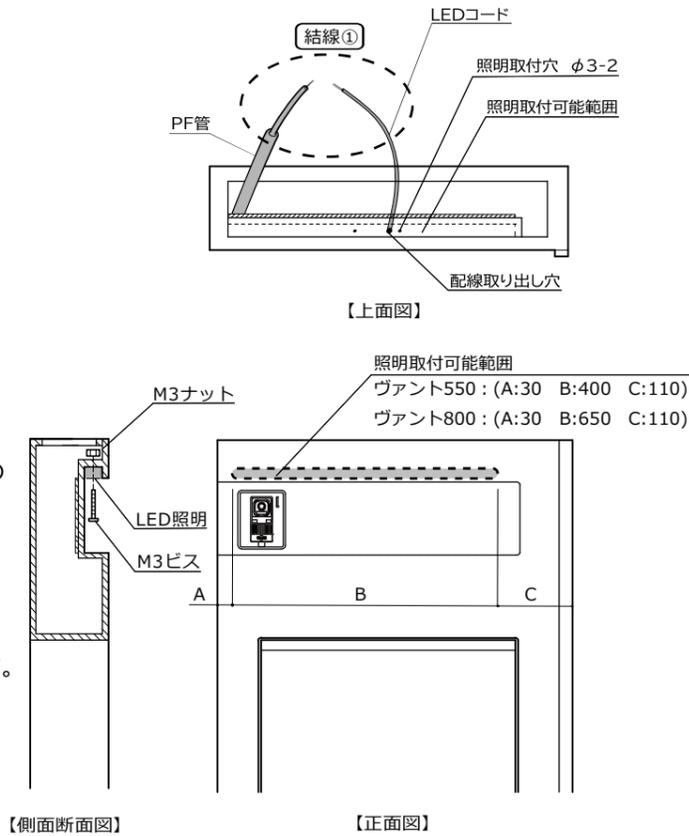
- 「ヴァント550/800」をお買い上げいただきありがとうございます。未永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」を良くお読みいただき、正しい施工とご使用をお願い致します。
- ご注文商品をお受け取り頂きましたら、すぐに梱包を開けて中身を確認ください。
- 商品の品質管理には万全を期しておりますが、欠損・破損・誤納品などがございましたら、商品到着後すみやかにご連絡ください。
- 商品到着後、ご連絡が遅くなった場合、交換・返品はお受けできませんのでご注意ください。また、その場合に発生した工事遅延の保証もお受けできませんのでご了承ください。

施工上の注意事項

- 商品の設置は水道管やガス管などの地下埋設物に影響を及ぼさない位置に行ってください。
 - 軟弱地盤でのコンクリート基礎埋め込み深さ、周囲巾は充分に取ってください。
 - コンクリートは門柱を基礎穴に差し込んでから注いでください。
 - 付属部材の取付けの際は締め過ぎにご注意ください。
また、電動ドライバーをご使用の際は低速回転で締め付けてください。
 - 取付け完了後はネジ類の締め具合を再度ご確認ください。
 - 電気配線や結線工事は、電気有資格者にご依頼ください。
 - 本製品にはインターホン、表札は含まれておりません。別途ご購入ください。
 - オプション品（インターホン等）取付の際の穴空け加工時、振動ドリルをご使用になりますとキリ貫通裏部が大きく破損、剥離する可能性がありますので回転ドリルをご使用ください。
- ※ 梱包が雨等で濡れると、ダンボールの成分が移り、製品に浸透し変色する場合がございます。シート等で養生をお願いします。

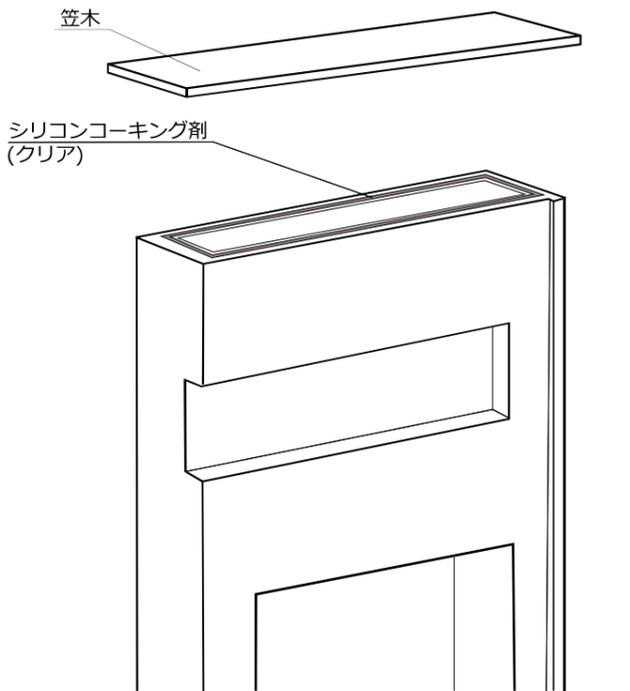
5 照明の取付

- 照明の取付位置を推奨範囲内で決めてください。
 - 門柱上部からLED照明取付ピッチに合わせFRP用ドリルφ3で2カ所穴開けをして下さい。
 - 門柱本体に配線用の穴をFRP用ドリルφ8で1カ所穴開けをしてください。
 - LED照明のコードを配線穴から出し、LED照明を付属のビスとナットで固定してください。
 - PF管を配線用の穴まで引っ張り、LED照明のコードと結線してしてください。
 - LEDの点灯を確認してください。
- ⚠ 本製品はFRP製のため、必ずアース線を接地し、D種設置工事を行ってください。接地できない場合、感電や漏電の原因となります。
- ⚠ 本製品照明はAC100V専用品になります。施工には電気工事士の資格が必要です。



6 笠木の取付

- 門柱本体の上端にクリアのシリコンコーキング剤を塗布してください。このとき、コーキング剤が表面側にはみ出ないように内側寄りに適量塗布してください。
 - 門柱本体からはみ出る笠木の寸法が均等になるように笠木を門柱本体に接着固定してください。
- ⚠ コンクリートボンドの使用はご遠慮ください。コンクリートボンドで笠木と本体を固定しますと、緊急の対応時に笠木もしくは本体を傷つけてしまう可能性があります。
- ⚠ カラーのシリコンコーキング剤を使用しますと、塗布量過多、塗布位置によっては笠木と本体の隙間からコーキング剤がはみ出し、外観を損ねる可能性があります。

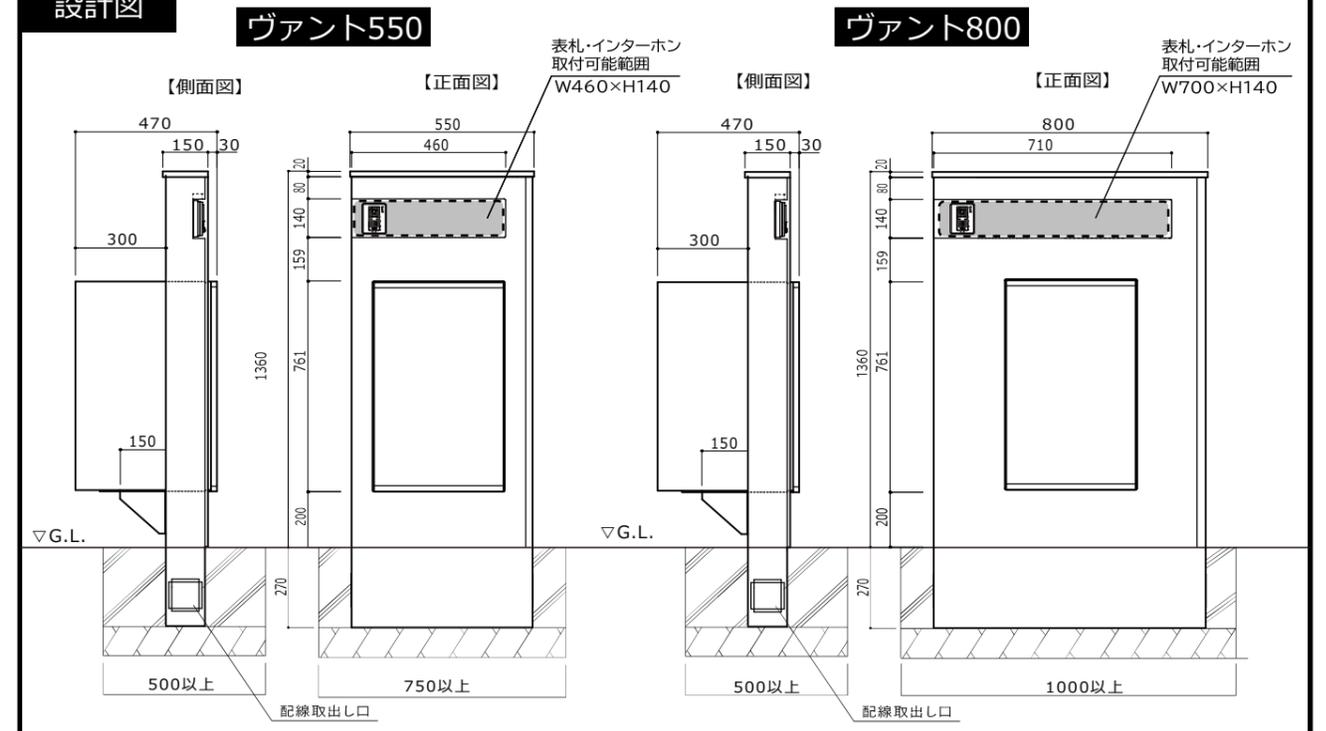


本製品は改良のため予告なしに仕様等を変更することがありますのでご了承ください。

お問い合わせ・ご意見は下記へご連絡ください。


 銘板・表札の総合メーカー
株式会社 丸三タカギ
 〒580-0041 大阪府松原市三宅東4丁目1695-1
 TEL072-338-6620(代表) FAX072-338-2800

設計図

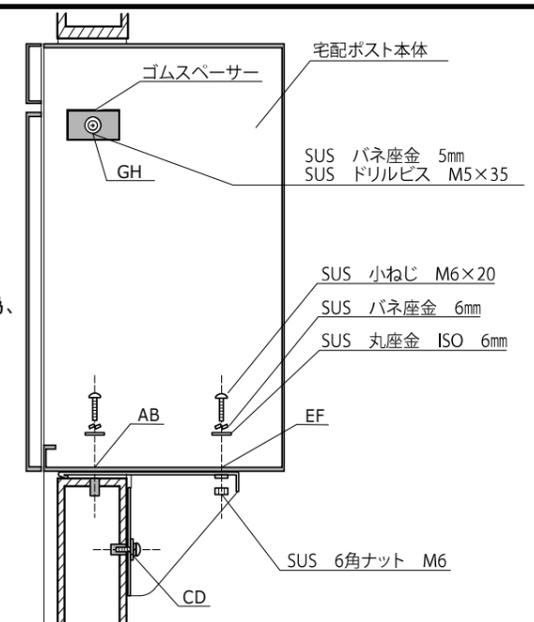


梱包内容

<p>門柱本体</p> <p>別梱包</p> <p>宅配ポスト</p> <p>台座</p>	門柱本体	1	
	笠木	1	
	1セット/袋	SUS バネ座金 5mm	2
		SUS ドリルビス M5×35	2
		SUS 小ねじ M6×20	6
		SUS バネ座金 6mm	6
		SUS 丸座金 ISO 6mm	8
		SUS 六角ナット M6	2
	ゴムスペーサー(穴有り) 90×50×t3	2	
	LED照明セット (ビス・ナット付き)	1	
タッチアップ塗料	2		

3 宅配ポストの取付

1. 宅配ポストの扉を開き、中の中敷きを取り出してください。
2. 宅配ポスト側面の最上段の穴に合わせて、ゴムスペーサーを両外側に貼付けてください。
3. 宅配ポストを前面からゆっくりと傷が付かないように挿入し、台座の上に載せてください。このとき扉開閉かぶりを確保する為、門柱から30mm前に出してください。
4. ②-2で外したABを仮止めして位置を決定してください。GHにφ3で下穴をあけ、SUSバネ座金5mm、ドリルビスM5×35を使用し仮止めしてください。
5. 中敷きをもとの位置に戻してください。
6. 門柱との隙間にバックアップ材を詰め、コーキング処理してください。



EFで使用する部品			GHで使用する部品		
SUS 小ねじ	6×20	…各4	SUS バネ座金	5mm	…各2
SUS バネ座金	6mm	…各4	SUS ジャックポイント/ヘッド	5×35	…各2
SUS 丸座金	6mm	…各6	ゴムスペーサー		…各2
SUS 六角ナット	M6	…各2			

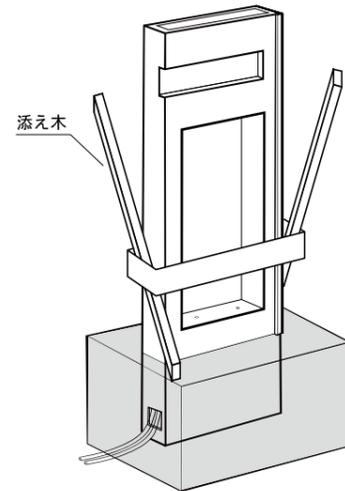
※門柱同梱品

施工手順

1 門柱の設置

1. 門柱を埋め込み穴に設置し、門柱の位置を確認して添え木などを使用し仮固定してください。
 2. 各種配線を露出しておいてください。
 3. 埋め込み寸法、門柱の水平・垂直を確認し、コンクリートの打設を行ってください。
- ※ 配線の先端は、室内側との接続まで地表に仮出ししてください。

⚠ 本体が配管を押しつぶさないように設置してください。

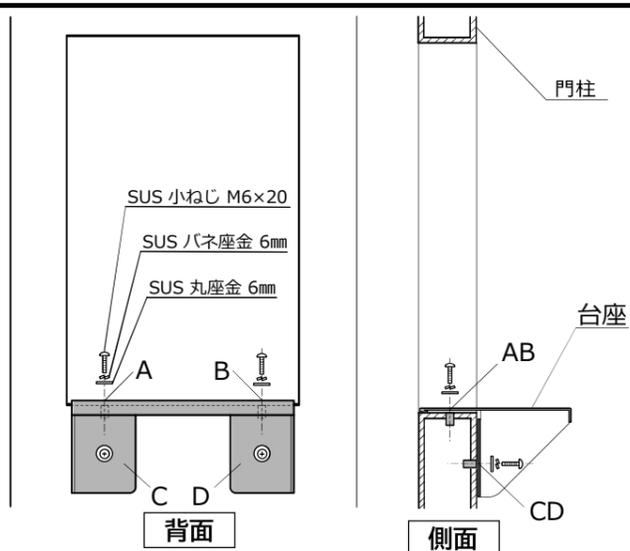


2 台座取付

1. 台座をSUSバネ座金6mm、SUS丸座金IOS6mm、SUS小ねじM6×20を使用し仮止めしてください。この時、ABは弱く、CDは少し強めに締め込んでください。
 2. ABのネジ類を外してください。
- ⚠ 2で外したネジ類は、宅配ポストを取り付ける際に再び使用する為、無くさないでください。

ABCDで使用する部品		
SUS 小ねじ	M6×20	…各4
SUS バネ座金	6mm	…各4
SUS 丸座金	6mm	…各4

※門柱同梱品



4 インターホンの取付

1. インターホンの取付位置を推奨範囲内で決めてください。
2. インターホンの施工説明書をお読みになり、ご使用になるビスのサイズをご確認ください。
3. 門柱本体に配線用の穴をドリルにて開けてください。
4. インターホンの取付ピッチに合わせ、ドリルで穴を開けてください。このとき、穴はビスのサイズに適した径で開けてください。
5. PF管を配線用の穴から挿入し、門柱内部を通して、下側にある配線取出口から出してください。
6. インターホンの施工説明書に従い、取付を行ってください。

表札の取付

1. インターホンなど、他のアイテムと干渉しないように取付位置を決めてください。
2. 表札の取り付けピッチに合わせドリルにて開けてください。
(穴加工が必要なタイプの表札の場合。接着方式の場合は不要)
3. 表札の施工説明書に従い、取り付けを行ってください。

■部ビス有効範囲
 ※本取説内の商品図参照
 ※FRP製補強板埋め込み
 ※何度もネジを付け外ししたりするとネジが効かなくなる恐れがありますのでご注意ください

